

サイエンス入門 2023 : 課題発見講座「1年間の振り返り」

2024. 2. 13

1年9組 番 氏名 _____

<今年度のサイエンス入門の主な活動の概略> ※日程は別紙参照

(1) 基礎実験講座

4月～7月にかけて、クラスを3分割し、物理・化学・生物分野の基本的な実験を経験し、また、それらについてのレポートを作成することで、実験に関する知識や器具の操作方法を身につけ、科学の考え方を知る。

(2) プレ課題研究、発表会の実施

個々で研究したいテーマを考え、それをもとにグループを作り、自ら主体的に活動することに重きをおいた研究活動を約5ヶ月間実施する。それぞれのグループで仮説・実験・考察という研究の一連を体験し、研究の楽しさを知るとともに、失敗から多くのことを学ぶ。また、自らの活動をポスターにまとめ、合同発表会を通して、ポスター作成やの基本的な技術を習得し、外部に発表するために必要な技術、準備等について気づかせる。

3学期：3校合同発表会、2校合同発表会

(3) 施設見学 発表会見学

研究機関や企業を見学し、実際に見たり、専門家から聞いたりすることで、それらの活動の実際を肌で感じる機会とする。

2学期：国際フロンティア産業メッセ、テック一オーシャン

3学期：サイエンスフェア in 兵庫、キャタピラジャパン

(4) 特別講義

それぞれの分野の専門家からレクチャーを受けることで、自らの知見を広げたり、深めたりする機会とする。

1学期～3学期：希望者対象 SSH 特別講義

2学期：Science dialog,

(5) 課題発見講座（3学期発表会後）

2月～3月に実施。本校の課題研究の概要を把握させ、また、本校2年生の課題研究発表会に参加、今後の自分の研究について考える。

(6) 科学英語との連携

プレ課題研究での活動を英語のポスターにし、発表することを通して、自らの研究活動の意味や意義を改めて考える機会とする。

<アンケート（記述）>

1. 今年度のサイエンス入門で特に自分の力が伸びたと思う取組みや、印象に残った活動などを具体的に書いて下さい。

2. 3校合同発表会に参加して、思うことを書いて下さい。（研究内容、発表の様子など自分たちの研究との違いなど気づいたことなど）